

2021年2月15日

亀岡市は、2050年までに脱炭素社会の実現を目指します。

○趣旨

亀岡市は、2018年12月に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発出し、世界に誇れる環境先進都市づくりを展開するとともに、2020年度SDGs未来都市の選定都市として、社会・環境・経済が一体となった持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

今回、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業所の皆さんと共に、CO₂排出量実質ゼロの取組を加速させるため、「かめおか脱炭素宣言」を市長が本日表明いたします。

亀岡市では、民間事業者と共同設立しました地域新電力「亀岡ふるさとエナジー株式会社」を核として、自然エネルギーの供給や省エネルギーサービス事業を展開し、エネルギーの地産地消による市内経済循環の創出と地球温暖化防止に取り組んでいます。

○ゼロカーボンシティ

環境省では、「2050年にCO₂の排出量を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自ら公表した地方自治体」をゼロカーボンシティとしています。

現在、229自治体(29都道府県、132市、2特別区、55町、11村)が「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明しています。(2021年2月9日時点、環境省ホームページにより)

京都府内の表明自治体は、京都府、京都市、宮津市、京丹後市、大山崎町、与謝野町となっています。本日の表明により、亀岡市はゼロカーボンシティとなります。

○問い合わせ

担当部課係：環境市民部 環境政策課 環境政策係

(TEL)0771-25-5023 (FAX)0771-22-3809